

=====

\*\*\*子どもファーム・ネット通信 No.18\*\*\*

2009年11月20日発行

子どもファーム・ネット 公式ホームページ  
(<http://www.kodomofarm.net/>)

=====

全国各地の小・中学校やJAでの食農教育活動を取り上げたニュースを紹介します(日本農業新聞の記事から)。

【インデックス】

- (1) 子どもの農村体験 3泊4日 高い効果  
/ 文科省調査 「食の大切さ」理解  
(2009/11/06/1面)
- (2) 農業体験通じ成長 農家で定植作業  
/ 埼玉・桶川西高県の事業実施  
(2009/11/11/南関東版)

=====

- (1) 子どもの農村体験 3泊4日 高い効果  
/ 文科省調査 「食の大切さ」理解  
(2009/11/06/1面)

=====

文部科学省は5日、農山漁村での長期宿泊体験が教育効果として有効な取り組みであるとの評価結果を公表した。同省が指定する「ふるさと生活体験推進校」178校を対象に、コミュニケーション能力の向上効果などを分析した。3泊4日以上宿泊体験の効果が高く、「当面のモデル的な期間とするのが望ましい」と報告している。

調査では、推進校の教職員に対して「人間関係・コミュニケーション能力」「自主性・自立心」「マナー・モラル・心の成長」「子どもたちに与えた客観的影響」の4項目を質問。その効果を「よく感じる」「どちらとも言えない」など5つの選択形式で調べた。望ましい宿泊体験の期間を割り出すため、各校の取り組みを滞在日数で分類して分析した。

コミュニケーション能力では、9割が「仲間意識が向上した」と回答。自立心でも8割弱が「リーダーシップをとる子が増えた」と答えた。客観的影響では、農業体験などを通じ、7割が「食の大切さに理解が深まった」とした。

調査項目の多くで、2泊3日の区分に比べ、3泊4日以上区分の方が、より高い効果があった。併せて、宿泊体験活動との関連が意識されていないいじめ、不登校の問題行動にも効果があり、「宿泊体験が全体として多様な効果を期待できる取り組みである」とまとめている。

調査の評価は、学識経験者や体験教育の専門家で作る「農山漁村での長期宿泊体験による教育効果評価委員会」が実施。回答の分布傾向やその理由になる事情を分析した。

=====

- (2) 農業体験通じ成長 農家で定植作業

/ 埼玉・桶川西高県の事業実施

(2009/11/11/南関東版)

=====

【埼玉】桶川市の県立桶川西高校の1年生173人全員が、9～13日の5日間の日程で、「フレッシュ高校生社会体験活動プログラム」の一環で直接農家に出向き農業体験をしている。10日には女子生徒3人が、鴻巣市で有機農業を営むガバレ農場（ひろば）でタマネギの定植作業を体験した。

この事業は県教育委員会が2006年度から始め、今年度は同校を含め20校が実施する。就労体験活動を通じて人間関係づくりを学びながら、将来について考える機会を持つことが狙いだ。

同校では農業体験を通じてさまざまな効果を期待し、就労先として桶川周辺の地域指導農家67戸の協力を得て実施している。

ガバレ農場を 営む江原浩昭さん、宏美さん夫妻は、有機農業を営む。主に野菜と米を栽培し、消費者に 宅配している。

生徒たちは、江原さん宅で、初めての農業体験に戸惑いを見せながらも、新鮮な感覚に楽しげな様子で作業に励む。

生徒の一人は「昨日の稲わらの回収作業は思ったより大変だった。普段できない体験ができたことは楽しかった」と笑顔で話した。

担当の黒須清人教諭は「農業体験を通して食料の大切さ、環境問題などに一層の関心を持ってほしい」と、成果を期待する。

.....

「かべ新聞」の締め切り迫る

21年度「子どもファーム・ネット活動コンクール」の参加グループを応募締め切りが、11月27日(金)に迫っています。

農業体験・農村体験で感じたこと、発見したこと、調べたこと、そしておもしろかったことを、市販の模造紙大1枚の「かべ新聞」にまとめ、応募してください。詳しくは、  
[http://www.kodomofarm.net/news/091119\\_01.html](http://www.kodomofarm.net/news/091119_01.html)

.....

グループ登録について

グループ登録は毎年更新の手続きが必要になります。グループ登録を希望される方は、下記の登録フォームに必要事項を入力して送信して下さい。

<http://www.kodomofarm.net/entry/index.html>

=====

本メールは、これまで「子どもファーム・ネット」にグループ登録を頂いている代表者の方に配信しております。

また、配信をご希望されない方は、お手数ですが下記のE-Mailアドレスにご連絡下さい。

[jimukyoku@kodomofarm.net](mailto:jimukyoku@kodomofarm.net)

お問い合わせ

本メールに関するお問い合わせは、 [kodomo@kodomofarm.net](mailto:kodomo@kodomofarm.net)  
までご連絡下さい。

=====

発行 全国子どもファーム・ネット推進協議会  
〒100-6837 東京都千代田区大手町1-3-1

Copyright(C) 全国子どもファーム・ネット推進協議会 2009

---掲載記事の無断転載を禁じます---

=====